

Rotary
第2760地区



世界に希望を生み出そう

プライド
ブランド
未来へ!!

5

2024.月信

VOI.11

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2023-24 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760



2760

プライド
ブランド
未来へ!!



表紙のお話



刈谷ハイウェイオアシスは、岩ヶ池公園や伊勢湾岸自動車道のパーキングエリアなどからなる複合施設で、テーマパークとして東京ディズニーリゾート、ユニバーサルスタジオジャパンに続き年間入場者数日本3位になった実力あるエリアです。



トイレ

オープン以来注目を集めてきましたが、2022年4月にリニューアルをして、非日常感のあふれる雰囲気古代ヨーロッパスタイルを加えました。

文・写真提供 西三河分区ガバナー補佐 鈴木康博

C contents

- 1 表紙のお話・目次
- 2 ガバナーズメッセージ
- 3 5月 青少年奉仕月間によせて
- 4 活動報告：RYLAセミナー報告
- 5 活動報告（分区）：IM報告（2/25、2/26、3/2、3/9開催）
- 7 特集：西三河分区（9RC）紹介
- 11 会員増強報告



生き様

今、ロータリーが変革の時代であると、事あるごとに皆さんに伝えてきました。

その中で我々ロータリー会員はどの様にロータリーと向き合えばいいのか、会員としてどの様に振舞えばいいのか、非常に難しい時代であると感じます。この月信5月号の「ガバナーメッセージ」では、私が敬愛する我がクラブの大先輩であり、第2760地区初の国際ロータリーの理事を務められた故齋藤直美先輩の言葉を思い出しながら皆さんにメッセージを届けたいと思います。

私がロータリーに入会して早26年が過ぎました。入会した当時「例会は100%出席、メーキャップは1週間」「4回連続で欠席したらそれは退会勧告」「余分なことはするな、職業奉仕だけやれ、職業奉仕とは自分の会社で一生懸命仕事をする事だ」等と教えられたものです。自分自身ある意味居心地の良さを感じながらロータリーに存在意義を見つけ出そうとしていた事を思い出します。その後の20年は国際ロータリーの迷走の時代であったのではないかと感じます。

2002年DLP、2004年CLPが発表され、組織の簡素化と無駄な委員会の廃止が指導されましたが、日本の地区、クラブではこれが行き届かず、ほとんど実行されていないのが実情です。2005年に危機管理委員会が発表されましたが、セクハラ保険の様な委員会となり誤解を生んでしまいました。2007年に戦略計画が発表され、その中で「中核的価値観」が誕生しました。2013年には「ロータリーの綱領」が「ロータリーの目的」と改正され、2014年には「Enter to Learn, Go Forth to Serve」から「Join Leaders, Exchange Ideas, Take Action」となり個人から仲間ということへの転換が図られた様に思います。2017年に「ロータリーのビジョン声明」が発表され、2019年には「ロータリアンの行動規範」が出され倫理基準を示すものとなりました、またローターアクトのRI加盟が採択されたのも2019年です。2021年には「DEIへのコミットメント声明」が採択されました。このように世界のロータリーというのが、私が入会した26年前と比べても大きく変わってきています。国際ロータリーは、どうかじ取りを考えているのか、ロータリーをどう導こうとしているのかを考えなければならないと感じます、国際ロータリーも私たち同様に多岐に迷っているのではないのでしょうか。2024-25年度に始まる「3-year Rolling Target/Plan」も試行錯誤の表れではないのでしょうか。

では私たちはどうすればいいのでしょうか。まずは、自身のクラブの自主独立性(文化)を作ることが重要ではないかと思います。RIの様々なルールを守り理解しながらも、クラブのことは自らが決めるとい姿勢が大事だと考えます。様々な問題は遠くにあるのではなく、私たちの足元にあると感じましょう。そして最終的には自身の生き様、自身の会社経営者としての生き様、その生き様がロータリー運動ではないのでしょうか。様々な問題が周りにはたくさんあります。でもあなたは自分をどう思いますか?ロータリー運動に参加している自分をどう思いますか?なぜあなたはロータリー運動に参加しているのですか?何年も辞めないでロータリー会員で居続けるのはなぜですか?等々。この事を解決しなければロータリー運動が楽しくならないのではないのでしょうか。名刺交換や昼飯だけのうわべだけの付き合いならロータリーは楽しくなく、効率が悪いものになります。ですからロータリーがどんなに変わっても所詮は自分の生き様の問題なのです。



2023-24年度 ガバナー 酒井 法丈



各クラブの皆さんには日頃青少年奉仕活動に協力頂き感謝いたします。地区ではインターアクト委員会、ローターアクト委員会、RYLA委員会、青少年交換委員会、学友委員会、の5委員会が活動しています。定期的に活動状況の確認や問題点の洗い出しをガバナーはじめ担当役員で行っています。今年度の活動ですが、インターアクトは7月にインターアクターのオーストラリアでの研修を行い、現地の学校での活動も含め貴重な経験をされました。ローターアクトは多くのボランティア活動を各地域で行っています。昨年11月に地区委員会が主催して児童福祉施設南山寮にて現地視察をし、職員から生命の大切さと児童養護施設のあり方を学ぶ活動に多くのアクターが参加して行われました。RYLAは例年行っているRYLAセミナーにインターアクト、ローターアクト、青少年交換インバウンド、各クラブ推薦の仲間を集め行いました。高校生の演劇から始まり今回のテーマによるディスカッションをグループで行い、夜はバーベキューとキャンプファイヤーで仲間との絆を深め、ディスカッションの結果発表が行われました。青少年交換の活動は、年間10回のオリエンテーションを行いインバウンドと来期予定のアウトバウンドが研修を行なっています。例年のイベントとしては、白馬でのスキー合宿が行われ、各国の高校生が懇親を深めています。

学友会は今年度からRIの認証がおりて活動が始まります。5委員会が横の連携をしっかりと取り、効果のある活動を進めて参りますので皆様のご協力を宜しくお願いします。

地区ロータリー奉仕委員長 **長瀬 輝代之**
(名古屋守山RC)



インターアクト



ローターアクト



RYLA



青少年交換



活動報告

最新が最高 ～第32回地区RYLAセミナーを終えて～



第32回地区RYLAセミナーは「己を知り、夢をかたろう」～自分の未来は変えられる～をテーマとして2回に分けて3月に開催をしました。

ホストクラブ制が無くなり6年が経ちますが、この第32回はRYLA委員会とRYLA学友会のみで準備してきたセミナーの、ここまでの答え、集大成にするべく様々なアイデアを盛り込みました。

まずオンラインにてセミナー1を開催し、自己紹介はもちろん、メディアリテラシーのこと、リーダー、リーダーシップ、夢とは、など様々な角度から意見交換をしてもらいました。

昨年に続き、セミナーを2つに分けて開催をした理由は、コロナ禍ではオンラインでの開催しか出来ず、当時としては苦肉の策でありましたが、この手法での効果を検証してみると、受講者同士が相手を知ろうと話しかける事や、お互いを思い合いながら意見を話し合う事など、対面ではすぐに出来ない事が出来るようになるなどの利点があり、その後に対面での開催をすると、たとえ開催日数が多く取れなくても長期間のプログラムと同等以上の効果が得られることが明らかになったからです。

セミナー2では受講生の五感に訴えかけ、感じてもらえるような様々な設えを整えました。基調講演は通常、有名な方の話や、何かを達成した方の体験談が多いのですが、今回は受講生に言葉以上に心で感じて貰いたいと考え、同世代である聖霊高等学校演劇部の皆さんにこのセミナーのテーマでオリジナルの脚本を作成してもらい、演劇を上演していただきました。もちろんセミナー1からの継続で議論もしていただいておりますが、随所にバーベキューやキャンプファイヤーなどエンターテインメント性のあるプログラムを多数入れ込みました。

今回のセミナーは、単に仲間と議論をしてひとつの答えを導き出す事だけではなく、皆と体を動かして得られるチームワークも含めた、楽しみながら心で感じたものを表現し、その先にあるものを発見してもらいたいという狙いがありました。受講生と我々、設営側が一緒になってそれを叶える事が出来たと思います。

2760地区のRYLAは常に最新が最高であり、これからも更に進化したセミナーをご提供できるよう努めて参りますので、今後ともRYLA委員会、RYLA学友会へのご支援を宜しくお願い致します。



基調公演

地区RYLA委員長 **田中 靖達**
(瀬戸RC)



バーベキュー



キャンプファイヤー



受講生とロータリアンとの交流も



第1分科会



分科会ディスカッション



RYLAカラー



インターシティ ミーティング (IM) 報告

東尾張分区 ●ホスト:名古屋城北ロータリークラブ

名古屋城北RCはホストクラブとして「2023-24年度東尾張分区インターシティ・ミーティング」を2月25日(日)、ヒルトン名古屋において開催しました。今年度、津坂ガバナー補佐は、テーマ『温故知新～原点を見つめ未来に羽ばたく』を掲げ、ロータリー章典の中にある「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者 最も多く報われる」という標語の中にロータリーの様々な変化に対応すべきヒントが隠されているのではないかと、様々な変化・戸惑いがあるときはこの原点を心に留め未来に目を向けるべきでは、と挨拶いたしました。

基調講演では、第2750地区 東京広尾RCの服部陽子パストガバナーに「これからのロータリー」という演題で、更に深い部分のご講演を頂きました。式典・講演後の懇親会においては、名古屋城北RCが3年に渡り、共に歩んでまいりましたダウン症児者「HDS」チーム約26名の親子のダンスを鑑賞し、懇親会最後の「手に手つないで」では数年ぶりの大きな輪が出来ました。名古屋城北RCとして、おもてなしの精神にて実のあるインターシティ・ミーティングで東尾張分区全メンバーの皆様にロータリーを楽しんで頂けたのではないかと考えております。全メンバーが一丸となり改めてインターシティ・ミーティングの原点を知る一日となりました。

IM実行委員長 竹内 淑江



RID2750 2018-19年度ガバナー 服部 陽子氏



ダウン症児者によるダンス発表「ハッピーダウンズショー」



名古屋城北ロータリークラブ IM実行委員

東名古屋分区 ●ホスト:名古屋昭和ロータリークラブ

東名古屋分区IMは2024年2月26日、名古屋東急ホテルにて地区内12クラブ583名の登録を頂き開催された。「新時代に対応した行動を考える」をテーマに、IMの主旨である「研修」として、今の時代の最先端の一つである宇宙ビジネスを起業されたSpace BD株式会社の永崎氏に特別基調講演をして頂き、チャレンジ精神の大切さ、人との繋がり大切さを改めて感じさせられた。

もう一つの目玉として、上野IM実行委員長が司会進行を務め、籠橋前ガバナー・酒井現ガバナー・吉川次期ガバナーの三代に渡るガバナーにご登壇頂き、RI及び第2760地区の現在並びに将来について対談が行われた。経験も実績も豊富な3名の対談には本音で語られる内容も多くあり、出席者に大変興味深いものとなった。

IMのもう一つの主旨である「親睦」。懇親会は昭和RC音楽奨学生、後藤美優さんのピアノ演奏に始まり、多くの出席者が他クラブの会員と相互に交流を図り、意義深い懇親会になった。

分区幹事 深川 雅央



加藤 厚東名古屋分区ガバナー補佐



ガバナー対談



インターシティ ミーティング (IM) 報告

西尾張分区 ●ホスト:一宮ロータリークラブ

2023-24年度国際ロータリー第2760地区西尾張分区 Intercity Meeting

「繋げよう人の縁、高めよう思いやりの心」をテーマに2024年3月2日(土)16時00分よりANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて一宮ロータリークラブのホストのもと開催をしました。

第一部式典では点鐘則竹ガバナー補佐で始まり、国歌・ロータリーソング斉唱、物故会員に黙祷、開会、歓迎の言葉をホストクラブ一宮ロータリークラブ足立会長・特別出席者の紹介、来賓挨拶酒井ガバナー、主催者挨拶則竹ガバナー補佐と進め、講演会へ。講師に白井一幸氏(2023年WBC侍ジャパン・ヘッドコーチ)を迎え、テーマ「最強の組織をつくるすぐす思考法」をお話いただき、信じて任せて感謝するなど色々勉強になった講演会になりました。

第二部懇親会では則竹ガバナー補佐より次年度水谷ガバナー補佐(尾西RC)と次年度IMホストクラブ尾西ロータリークラブ武鹿会長の紹介、挨拶があり、その後酒井ガバナーの乾杯にて懇親会が始まりました。懇親会ではピアノ・ヴァイオリンの演奏を楽しみながら和やかに西尾張分区内会員が親交を深めることができました。

分区幹事 桑原 英寿



集合写真



佐々 憲一実行委員長

東三河分区 ●ホスト:豊川ロータリークラブ

2024年3月9日(土)豊川閣妙厳寺(豊川稲荷)にて、豊川RCのホストにより東三河分区IMを開催いたしました。B.LEAGUEの代表、三遠ネオフェニックスの代表、RYLA学友会会長、地区ローターアクト会長エレクト、豊川高校IAC会長と竹内ガバナー補佐といった幅広い年齢層のパネラーによって「スポーツが創る未来への懸け橋」と題したパネルディスカッションを行いました。ロータリーが提唱するDEIを踏まえ、スポーツの力を活用して障害のある方や多様なアイデンティティの方も一緒に参加できる若者が住みたい街とは何かを考えながら進め、B.LEAGUEのリーグ運営を通じた社会奉仕活動、各団体同士の今後のコラボ構想とロータリーファミリー間のクロスプロモーションの必要性、また効果的な情報発信や会員増強の取り組みなどについて幅広い議論を取り交わすことができ、大変有意義な討論会となりました。

分区幹事 石黒 仁史



竹内ガバナー補佐挨拶



パネルディスカッションのパネラー



パネルディスカッションのファシリテーター

西三河分区紹介



西三河分区ガバナー補佐

鈴木 康博

(高浜RC)

西三河分区は知立、刈谷、高浜、碧南、安城、西尾の6市9クラブ513名で構成されています。

西三河は歴史、工業、窯業、農業、水産業と産業の集積地として各市特色のある地域です。北部は江戸時代からの宿場町としての風情が残る、知立市をはじめ、トヨタグループの本社が集積する刈谷市、瓦の日本三大産地の一つである碧南市、高浜市、かつて日本のデンマークと称された安城市、抹茶の産地として有名な西尾市、一色うなぎとして全国のブランドになっている一色地区などそれぞれの産業がバランスよく発展しております。

各クラブにおいても、地区補助金を使った事業など奉仕活動だけでなく、地域のニーズを汲み取った交流事業など、心のこもった活動を積極的に行っています。また、会員同士も楽しく交流しております。



安城 七夕まつり

安城七夕まつりは、竹飾りのストリートが日本一長いと言われ、同様に短冊の数、願いごとに関するイベントの数も日本一であると思われま



知立 山車文楽

知立神社の祭礼(知立まつり)は毎年5月2日、3日に行なわれ、本祭と間祭が一年交互に開催されます。



刈谷 刈谷ハイウェイオアシス

岩ヶ池公園や、伊勢湾岸自動車道のパーキングエリアなどからなる複合施設。



高浜 おまんと祭り

「高浜おまんと祭り」は、丸太で組んだ円形馬場の中を、鈴や造花を背負って疾走する馬に法被(はっぴ)に地下足袋姿の若者が飛びつき、人馬一体となって駆け抜けていく勇壮な祭礼。



碧南 碧南海浜水族館

日本沿岸の魚類を中心に 260 種類を展示しています。また、絶滅の危機に瀕した日本産希少淡水魚の保護・展示も行っています。



西尾 一色うなぎ

今や全国的な知名度を誇り、そのおいしさは誰もが知る一色のうなぎです。

刈谷ロータリークラブ

会長 加藤 英樹

幹事 石川 泰隆

刈谷ロータリークラブは100名に近いメンバーが所属するクラブです。毎週月曜日に例会が開催され、出席率100%例会を続けています。今年度、当クラブは、創立70周年を迎えました。令和6年3月18日に多くの御来賓の方々にご参加いただき、創立70周年記念式典を開催いたしました。また、記念事業の1つとしてタイのケートウドムサック病院へ新生児のための保育器とエコ機器を寄贈させていただきました。当クラブメンバーがタイに渡り、贈呈式に参加しました。現地のロータリーメンバーとの交流も深めることができ、奉仕と親睦を実感できる事業となりました。



創立70周年記念式典



創立70周年記念事業(タイ)

安城ロータリークラブ

会長 戸谷 央

幹事 大坪 久乃

「安城七夕飾り作成体験とポリオ根絶PR」

8月4日～6日に開催された安城七夕まつり会場内にブースを設け地区補助金として子どもたちを対象にした七夕飾り作成体験を実施しました。

折り花を開き、竹のくす玉に取り付けるといふ、七夕飾りを作成する作業を、会員が子どもたちに教え、完成した子どもにはペットボトルキャップ(以下エコキャップ)を渡し、別に設置した遊具で遊べるコインの代りにしました。遊具は安城学園IACが担当し、約2,000人の親子が楽しく参加しました。

同時に、ポリオ根絶に関する活動も展開。会場内のテントにポリオ根絶のパネルを展示してPRするとともに、募金箱を設置して寄付を募りました。

エコキャップ1800個を集めエコキャップアートでロータリーマークや安城七夕まつりのキャラクターなどを作成してロータリーのPRをしました。その後、エコキャップは外部の福祉団体を通じてポリオワクチンに交換してもらえるように寄付いたしました。

七夕まつりの期間中は天候にも恵まれたことや、グルメキッチンカーや休憩スペースの提供を行ったことで、予想以上の来場者があり材料が不足するなどの事態もありましたが、会員が連携して対処し、会員相互の絆も深まるとともに、来場者へは安城ロータリークラブの活動PRの良い機会となりました。



子ども達と一緒に七夕飾り作成



エコキャップアート

西尾ロータリークラブ

会長 朝岡 正

幹事 松田 茂治

西尾ロータリークラブは昭和32年に誕生、今年度は創立66年を迎えました。

奉仕活動として、教育文化賞を颯田洪さんに贈呈し、西尾高等学校の生徒を奨学生とする事を決めました。また地区補助金助事業として愛知県立にしお特別支援学校と交流会を設けて多数のロータリアンが参加し、生徒と楽しい時間を過ごすことができました。少しかもしれませんが力となったと思います。

また久しぶりの名古屋マリオットアソシアホテルでのクリスマス例会では、メンバーとご家族の楽しいひと時を過ごすことができました。

クラブテーマの“みんな 楽しく 仲良く そして未来へ”が少しですが行えたと思います。



にしお特別支援学校児童との交流会



クリスマス家族例会

碧南ロータリークラブ

会長 角谷 信二

幹事 杉浦 栄次

碧南ロータリークラブは、昭和34年3月5日誕生。今年度で創立65年を迎えます。

創立当初より環境緑化を継続し、今年度は碧南市に新設される「緑町公園」に植栽するにあたり、行政と地域住民の方とのワークショップを通じて種類や配置、公園の活用方法などの協議を重ねて緑化事業を行いました。地域のコミュニティの向上と各世代の交流に期待をしています。

65周年の記念事業として、3月16日に碧南市芸文施設エメラルドホールにおいて公開例会を実施しました。「ウクライナへ届け！～世界平和への祈り～」と題し、市内の中学生を招きウクライナの民族楽器バンドウーラ奏者のカテリーナさんによるコンサートを実施しました。来場者の次世代を担う子供たちに戦争の虚しさや平和の大切さに気付いていただける事業となりました。

今後も碧南ロータリークラブは社会に貢献奉仕できる事業を続けてまいります。



緑町公園に植樹



記念事業 ウクライナへ届け！世界平和への祈り

西尾一色ロータリークラブ

会長 鳥居 万里

幹事 神谷 林

我がクラブは平成23年4月1日から旧西尾市と旧幡豆郡の合併により一色RCから西尾一色RCにクラブ名変更をして再スタートとなりました。少人数のクラブですが、和気あいあいと風通しの良いクラブとして、伸び伸びと活動しています。西尾市一色町には三河湾に浮かぶ佐久島という自然豊かな島を有しており、7年前より島に桜の植樹をしたり、ごみ拾いをしたり、看板をつけたりと佐久島のイメージ向上に一翼を担えればと思っております。もう一つ継続事業として交通安全啓蒙活動を行っています。会員一同非常に纏まりが良いクラブとして今後とも楽しんで活動していければと考えます。



桜植樹風景



交通安全啓蒙活動の啓発品配布風景

高浜ロータリークラブ

会長 近藤 智樹

幹事 杉浦 康憲

今年度は創立55周年の節目の年に、ガバナー補佐を輩出という大きな1年となりました。当クラブは会員28名という小規模なクラブであり、人数や予算で厳しい面もありますが、人と人の関係性が程よい近さで、風通しの良いクラブ運営を行っています。

高浜クラブと言えば、青少年交換学生事業!!

1970年以来、51名の学生を派遣し、それに伴い世界各国より57名を受け入れ、国際交流に努めています。今年度の2名の交換学生も、ホストファミリーの協力で有意義な日本での生活を送っています。皆さんに感謝。



市長への表敬訪問



交換学生へのおこづかい贈呈

知立ロータリークラブ

会長 渡辺 浩二

幹事 天野 光宏

知立クラブの紹介をさせていただきます。今年度、渡辺浩二会長のテーマ「学び合い、心通わせ、奉仕を楽しもう」のもと54名からのスタートとなりました。現在、3名の退会（内2名は後任者のいる交代会員）、6名の新入会員を迎え57名となりました。海が好きな渡辺会長の想いもあり、地区補助金を使い昨年9月30日知立市内の親子とともに三河湾（蒲郡市）の海岸でマイクロプラスチック問題について学ぶとともにビーチクリーン活動を行いました。親睦活動では、ゴルフ同好会があり、メンバーの奥様にも参加頂いております。また、毎月、誕生日会があり、毎回会員の半数以上が参加し、大変盛り上がる会となっています。とてもアットホームなクラブです。



ビーチクリーン



ゴルフパーティー

西尾KIRARAロータリークラブ

会長 榊原 章

幹事 新海 雄二

西尾KIRARAロータリークラブは、抹茶やうなぎの産地として有名な西尾市で1991年に創設されたクラブです。本年度会長方針「人が集う、人が集まる西尾KIRARAロータリーを目指します」に沿い、クラブ会員一丸となり活動を行ってまいりました。

青少年奉仕活動では地区補助金制度を活用し、西尾市内の高校、中学校を対象とした合同演奏会開催しました。コロナ禍において多くの演奏会が中止または延期となり、音楽を楽しむ機会が減少している子供たちの、日頃の練習成果を発表する機会を作ると共に、来場した父兄、地域の方々に音楽を楽しんで頂きました。

社会奉仕活動として、西尾市において文化・スポーツ・環境・福祉の分野で社会貢献し、明るく豊かな地域づくりに取り組んでいる個人または団体に敬意を表し、顕彰する「西尾KIRARA賞」を授与しました。この活動は1993年から年に1度継続して行われており今年で31回を数えます。

又、西尾市二の沢川水辺プラザ「KIRARAの森」にて除草清掃活動を年2回実施しています。

職業奉仕委員会では今年で15回目となります市内の中学校に、ロータリアン講師を派遣する出前授業を実施しました。

地域社会の活性化そして地域の方々に楽しんでいただき、人々が笑い、感動できる場所を作り、西尾KIRARAロータリーの地域での知名度を上げるよう努めて参りました。



西尾KIRARA賞



西尾市内中学校合同演奏会



西尾市内中学校合同演奏会



KIRARAの森除草作業

三河安城ロータリークラブ

会長 平野 勝則

幹事 荒木 芳紀

当クラブは、今年25周年を迎えました。

2月に記念式典を行い、ご支援頂いた皆さんに感謝するとともに30周年に向けての決意を新たにしました。

記念行事として、『子供を元気にするプロジェクト～小中学生のための合唱体験講座』を実施しています。市内の全児童生徒から希望者を募り、集まった12名が、安城少年少女合唱団の協力を得て、毎週土曜日に練習を重ねています。集団活動を通じて、歌う楽しさや喜びに浸りながら、自主性やコミュニケーション能力を養えるようサポートしています。この6月には、半年間の練習の成果発表会を行います。

来年度もこのプログラムを継続する予定で、地域の子供たちの笑顔が広がっていくよう取り組んでいきます。



合唱団



手に手つないで

2023-24年度 会員増強報告(2024年3月末)

クラブ名	7/1	2/29	3/31	3/1-3/31	3/1-3/31	3/31	3/1-3/31	3/1-3/31	3/31	
	会員数 (引退会含む)	会員数	男性会員数	男性入会	男性退会	女性会員数	女性入会	女性退会	会員数	
南尾張分区	半田	57	58	48	0	4	6	0	0	54
	常滑	32	32	32	0	0	0	0	0	32
	東海	39	39	36	0	1	2	0	0	38
	東知多	20	19	18	0	0	1	0	0	19
	半田南	30	30	30	1	0	1	0	0	31
	大府	20	21	21	0	0	0	0	0	21
	6RC	198	199	185	1	5	10	0	0	195
西尾張分区	一宮	109	110	108	0	0	2	0	0	110
	津島	53	51	46	0	0	5	0	0	51
	尾西	19	19	18	0	0	1	0	0	19
	一宮北	35	35	29	0	0	6	0	0	35
	稲沢	54	54	49	0	0	5	0	0	54
	あま	65	65	61	0	1	3	0	0	64
	名古屋清須	33	34	33	1	0	2	0	0	35
	尾張中央	27	28	28	0	0	0	0	0	28
	一宮中央	37	36	34	0	0	2	0	0	36
	9RC	432	432	406	1	1	26	0	0	432
東尾張分区	瀬戸	50	54	52	0	0	2	0	0	54
	犬山	47	48	47	0	1	0	0	0	47
	江南	48	48	47	0	0	1	0	0	48
	小牧	26	27	24	0	0	3	0	0	27
	春日井	50	52	49	0	2	1	0	0	50
	尾張旭	20	21	18	0	0	3	0	0	21
	名古屋空港	51	50	44	0	1	5	0	0	49
	瀬戸北	52	53	48	1	0	6	0	0	54
	岩倉	8	8	7	0	0	1	0	0	8
	名古屋城北	28	28	23	0	0	5	0	0	28
	愛知長久手	14	15	11	0	0	4	0	0	15
	愛知ロータリーE	13	15	12	0	0	3	0	0	15
	12RC	407	419	382	1	4	34	0	0	416
	西名古屋分区	名古屋	173	175	168	0	4	2	0	1
名古屋西		84	91	87	0	3	1	0	0	88
名古屋南		103	103	102	0	1	0	0	0	102
名古屋みなと		56	61	59	0	0	2	0	0	61
名古屋東南		93	97	82	0	1	14	0	0	96
名古屋中		131	134	134	0	0	0	0	0	134
名古屋瑞穂		66	69	69	0	0	0	0	0	69
名古屋大須		59	65	57	0	0	8	0	0	65
名古屋栄		98	101	101	0	0	0	0	0	101
名古屋名南		46	47	42	1	0	6	0	0	48
名古屋名駅		78	81	69	0	2	10	0	0	79
名古屋丸の内		43	46	40	0	0	6	0	0	46
中部名古屋みらい		18	15	11	0	0	4	0	0	15
名古屋宮の杜		68	73	67	0	0	6	0	0	73
14RC	1,116	1,158	1,088	1	11	59	0	1	1,147	

2023-24年度 会員増強報告(2024年3月末)

クラブ名	7/1	2/29	3/31	3/1-3/31	3/1-3/31	3/31	3/1-3/31	3/1-3/31	3/1-3/31	3/31
	会員数 (引退会を含む)	会員数	男性会員数	男性入会	男性退会	女性会員数	女性入会	女性退会	女性退会	会員数
東名古屋区分	名古屋北	105	112	109	0	1	2	0	0	111
	名古屋東	81	82	80	0	0	2	0	0	82
	名古屋守山	49	49	40	0	0	9	0	0	49
	名古屋和合	81	87	88	1	0	0	0	0	88
	名古屋名東	59	61	50	0	0	11	0	0	61
	名古屋名北	30	25	19	0	0	6	0	0	25
	名古屋千種	28	29	28	0	0	1	0	0	29
	名古屋昭和	50	50	46	0	0	4	0	0	50
	名古屋錦	35	33	23	0	0	10	0	0	33
	名古屋東山	23	25	19	0	0	6	0	0	25
	名古屋葵	18	21	20	1	0	2	0	0	22
	名古屋アイリス	27	25	14	0	0	11	0	0	25
	12RC	586	599	536	2	1	64	0	0	600
東三河区分	豊橋	111	110	105	0	0	5	0	0	110
	蒲郡	57	60	57	0	0	3	0	0	60
	豊橋北	54	53	49	1	2	3	0	0	52
	豊川	69	74	72	0	0	2	0	0	74
	田原	33	35	34	0	0	1	0	0	35
	豊橋南	54	52	47	0	1	4	0	0	51
	新城	41	40	38	0	0	2	0	0	40
	渥美	32	33	33	1	1	0	0	0	33
	豊川宝飯	72	72	69	1	0	4	0	0	73
	豊橋ゴールデン	55	58	55	0	1	2	0	0	57
	田原パシフィック	36	41	38	0	0	3	0	0	41
	豊橋東	53	58	53	0	1	4	0	0	57
	12RC	667	686	650	3	6	33	0	0	683
西三河中区分	岡崎	83	87	80	1	2	7	1	0	87
	豊田	95	100	98	0	1	1	0	0	99
	岡崎南	68	71	67	0	1	3	0	0	70
	豊田西	107	106	104	0	2	0	0	0	104
	岡崎東	51	52	51	0	0	1	0	0	52
	豊田東	83	80	76	0	0	4	0	0	80
	岡崎城南	42	46	46	0	0	0	0	0	46
	豊田三好	22	23	21	0	1	1	0	0	22
	豊田中	42	42	32	0	1	9	0	0	41
	愛知三州	24	30	26	0	0	4	0	0	30
	10RC	617	637	601	1	8	30	1	0	631
西三河区分	刈谷	93	98	87	0	3	8	0	0	95
	安城	49	51	44	0	0	7	0	0	51
	西尾	75	77	71	0	2	4	0	0	75
	碧南	58	63	58	0	2	3	0	0	61
	西尾一色	20	20	18	0	0	2	0	0	20
	高浜	27	28	25	0	0	3	0	0	28
	知立	54	58	57	0	1	0	0	0	57
	西尾KIRARA	55	55	55	0	0	0	0	0	55
	三河安城	63	63	55	0	1	7	0	0	62
9RC	494	513	470	0	9	34	0	0	504	
合計	4,517	4,643	4,318	10	45	290	1	1	4,608	

3月集計	クラブ数	2023年7月1日の会員数			3月末 会員数	当月の会員増減数			7月1日からの会員増減数		
	84RC	会員数	内男性	4,246		会員数	内男性	-35	会員数	内男性	72
		4,517	内女性	271		4,608	-35	内女性	0	91	内女性